

平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大日光・エンジニアリング
 コード番号 6635 URL <http://www.dne.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 侑男
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長兼務経営企画室長 (氏名) 為崎 靖夫

TEL 0288-26-3930

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	25,829	△0.7	448	△36.5	352	△43.7	188	△50.0
25年12月期第3四半期	26,002	△9.0	706	△35.4	626	△39.5	376	△39.0

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 335百万円 (△62.7%) 25年12月期第3四半期 897百万円 (51.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	70.76	—
25年12月期第3四半期	142.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第3四半期	22,402	4,950	22.0	1,835.06
25年12月期	22,004	4,627	21.0	1,755.38

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 4,933百万円 25年12月期 4,620百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	10.00	—	10.00	20.00
26年12月期	—	10.00	—		
26年12月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,300	△2.0	450	△42.7	320	△52.9	145	△44.4	54.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) TROIS (THAILAND) CO.,LTD. 、除外 1社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期3Q	2,700,000 株	25年12月期	2,700,000 株
② 期末自己株式数	26年12月期3Q	11,485 株	25年12月期	67,539 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期3Q	2,660,619 株	25年12月期3Q	2,645,702 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社及び当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におきましては、国内経済は、円安傾向に伴う輸出拡大期待で株価は上昇し、個人消費は消費税率引き上げによる反動減から政府経済対策等により次第に上向きつつあるものの、回復は緩やかで弱い動きとなっています。

一方、米国では生産・雇用は増加基調にあるものの、中国経済は力強さに欠け概ね横ばい、欧州は回復のテンポが鈍化しています。

円安の影響は二極化しており、円安で潤う一部輸出大企業とは別に、中堅中小企業は、原材料・原油の値上がりの影響が大きく人手不足も懸念材料となって、景況は足踏み感が漂う中、弊社を取り巻く経営環境は引き続いて厳しいものがあります。

このような経営環境下、当第3四半期連結累計期間の経営成績は下記のとおりとなりました。

日本は、社会生活機器用においては、最終発注メーカーのヒット商品に伴う受注増で増産となった機種がありましたが、一方で市場需要の一巡感から大幅に減少となった機種がありました。オフィスビジネス機器用は、最終メーカーの海外への生産シフトによる影響等により減産傾向が続いております。産業機器・社会インフラ機器用は、半導体デバイス需要等に伴い増産となりました。また、オフィスビジネス機器販売は、ほぼ横這いで推移、人材派遣・業務請負も最終メーカー需要減等に伴い減少となりました。この結果、日本の売上高は7,893百万円(前年同期比17.5%減)となりました。

アジアにおいては、香港・中国深圳子会社はオフィスビジネス機器用を主体に、最終メーカーの海外生産シフトの受け皿的役割、社会生活機器用生産も加わり、堅調に売上を確保しました。

中国無錫子会社は、オフィスビジネス機器用に加えて新規に受注した産業機器用・社会生活機器用の生産確保によって回復基調にありますが、オフィスビジネス機器用生産の一部東南アジアシフト等からピーク時には及んでいない状況にあります。この結果、アジアの売上高は17,936百万円(前年同期比9.2%増)となりました。

以上の結果、連結売上高は25,829百万円(前年同期比0.7%減)となりました。

損益面では、日本においては一部社会生活機器用、産業機器・社会インフラ機器用の増産はあったもののオフィスビジネス機器用の減産等から、前年同期比減益となりました。

海外は、香港・中国深圳子会社が最低賃金引き上げの影響を受けて減益となったこと、中国無錫子会社は新規生産に関わるコスト先行負担、製造工程人員歩留まり率低下による生産効率の悪化などによって引続き苦戦となりました。

以上の結果、連結営業利益は448百万円(前年同期比36.5%減)となりました。

営業外収支は、海外で円安に伴う円建資産の為替評価損、タイの持分法適用関連会社の業績不振に伴う損失が発生したこと等により、連結経常利益は352百万円(前年同期比43.7%減)となりました。

上記に加えて、投資有価証券売却益等による特別利益、固定資産除却損等による特別損失、法人税等を加減した結果、四半期純利益は188百万円(前年同期比50.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は22,402百万円(前連結会計年度末比397百万円増)となりました。

流動資産は、受取手形及び売掛金が増加したこと等により16,524百万円(前連結会計年度末比325百万円増)となりました。

固定資産は、機械装置及び運搬具が増加した一方、有形固定資産の償却等により5,877百万円(前連結会計年度末比72百万円増)となりました。

流動負債は、短期借入金が増加した一方、1年内償還予定の社債の償還があったこと等により12,453百万円(前連結会計年度末比245百万円増)となりました。

固定負債は、リース債務が増加した一方、社債の償還及び長期借入金の返済があったこと等により4,998百万円(前連結会計年度末比170百万円減)となりました。

純資産合計は、為替換算調整勘定が増加したこと等により4,950百万円(前連結会計年度末比322百万円増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取巻く経営環境は内外ともに厳しい状況が続いておりますが、社会生活機器用組立ユニットにおいて増産となった機種があったことに加えて、産業機器用組立ユニットについても増産傾向が継続したことから、通期利益が現在予想を上回ると見込んだため、平成26年2月12日付け決算短信において開示した当期の業績見通しを、下記のとおり修正することと致しましたのでお知らせします。

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	30,600	270	230	140	53円18銭
今回修正 (B)	34,300	450	320	145	54円37銭
増減額 (B-A)	3,700	180	90	5	
増減率	12.1%	66.7%	39.1%	3.6%	
(ご参考) 平成25年12月実績	35,007	785	679	261	98円93銭

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第2四半期連結会計期間より、TROIIS (THAILAND) CO., LTD. を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,680,391	3,676,182
受取手形及び売掛金	6,962,681	7,166,173
商品及び製品	309,630	370,306
仕掛品	348,019	447,691
原材料及び貯蔵品	4,494,445	4,310,640
繰延税金資産	19,488	36,731
その他	390,341	522,872
貸倒引当金	△6,000	△6,184
流動資産合計	16,198,998	16,524,413
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,195,632	4,290,039
減価償却累計額	△2,451,799	△2,586,071
建物及び構築物(純額)	1,743,833	1,703,967
機械装置及び運搬具	6,145,003	6,575,746
減価償却累計額	△4,054,131	△4,411,400
機械装置及び運搬具(純額)	2,090,872	2,164,346
土地	459,968	459,968
建設仮勘定	4,483	6,999
その他	623,553	660,641
減価償却累計額	△464,479	△478,777
その他(純額)	159,073	181,863
有形固定資産合計	4,458,230	4,517,146
無形固定資産	117,322	117,803
投資その他の資産		
投資有価証券	672,590	670,722
保険積立金	447,324	466,476
繰延税金資産	40,952	37,467
その他	104,135	103,015
貸倒引当金	△34,662	△34,662
投資その他の資産合計	1,230,340	1,243,019
固定資産合計	5,805,894	5,877,969
資産合計	22,004,892	22,402,382

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,458,410	6,256,587
短期借入金	2,314,454	2,715,139
1年内返済予定の長期借入金	2,218,363	2,257,131
1年内償還予定の社債	195,000	49,000
未払法人税等	46,802	114,072
リース債務	46,001	70,600
賞与引当金	—	28,885
繰延税金負債	233	—
その他	929,122	962,192
流動負債合計	12,208,388	12,453,609
固定負債		
社債	39,000	—
長期借入金	4,959,931	4,772,507
退職給付引当金	63,667	69,200
リース債務	57,007	105,884
繰延税金負債	48,789	41,353
その他	296	9,244
固定負債合計	5,168,692	4,998,189
負債合計	17,377,080	17,451,798
純資産の部		
株主資本		
資本金	856,300	856,300
資本剰余金	563,300	563,300
利益剰余金	2,519,052	2,647,160
自己株式	△45,875	△8,116
株主資本合計	3,892,776	4,058,644
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△31,021	△12,644
繰延ヘッジ損益	△19	9
為替換算調整勘定	759,242	887,603
その他の包括利益累計額合計	728,201	874,968
新株予約権	6,833	16,971
純資産合計	4,627,811	4,950,584
負債純資産合計	22,004,892	22,402,382

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	26,002,037	25,829,885
売上原価	23,947,575	23,859,618
売上総利益	2,054,461	1,970,266
販売費及び一般管理費	1,347,854	1,521,526
営業利益	706,607	448,739
営業外収益		
受取利息	7,140	4,700
受取配当金	7,664	9,167
消耗品等売却益	19,778	19,584
受取補償金	—	13,795
その他	37,536	60,013
営業外収益合計	72,119	107,261
営業外費用		
支払利息	115,940	95,591
為替差損	18,712	35,167
持分法による投資損失	—	58,912
その他	17,314	13,497
営業外費用合計	151,967	203,169
経常利益	626,759	352,831
特別利益		
固定資産売却益	726	1,174
投資有価証券売却益	4,202	7,650
保険解約返戻金	7,643	—
特別利益合計	12,572	8,824
特別損失		
固定資産売却損	5	305
固定資産除却損	3,878	1,998
特別損失合計	3,884	2,303
税金等調整前四半期純利益	635,447	359,351
法人税等	259,165	171,071
少数株主損益調整前四半期純利益	376,281	188,280
四半期純利益	376,281	188,280

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	376,281	188,280
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,291	18,377
繰延ヘッジ損益	△79	28
為替換算調整勘定	516,184	107,968
持分法適用会社に対する持分相当額	—	20,392
その他の包括利益合計	521,397	146,766
四半期包括利益	897,679	335,047
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	897,679	335,047

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。